

「責任を持って絶対諦めない」

先日、山鹿市の八千代座で立志式が行われました。私たち市内の中学2年生のために、エアロビック日本代表の大村詠一さんが講演をしてくださいました。

大村さんのお話の中で、心に残っている言葉があります。それは、「人生は掛け算だ。どんなにチャンスがあっても、君がゼロなら意味がない」という言葉です。

私はこの言葉を聞いて、自分にどんなチャンスが訪れても、自分の気持ち次第で大きく変わってしまうということが分かりました。そして、きついことを一つ一つ解決していけば、夢は必ず叶うと知りました。

また、大村さんは、病気になったおかげで、たくさんの人との出会いがあったと言われました。大村さんは、I型糖尿病で毎日注射を打たないといけない生活をしておられます。そのような生活の中で、自分が病気だということをプラスに考えておられる大村さんはすごいと思いました。

私は立志式を迎えて、自分と向き合い、絶対に諦めない心を持つことが大切だと気づきました。自分に責任を持って、生活していきたいです。